



月の輪小だより

2月臨時号

滑川町立月の輪小学校
令和3年2月15日発行



【学校教育目標】

- やさしい子
- かしこい子
- たくましい子



学校教育活動におけるアンケート結果について

保護者の皆様には、学校教育活動におけるアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。このアンケートの結果等をもとに、学校として本年度の達成状況と課題について、全教職員で話し合い、次年度へ生かしてまいります。

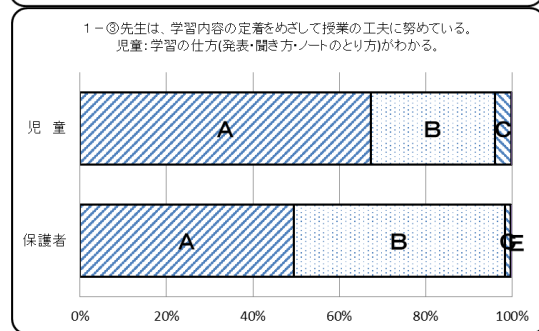
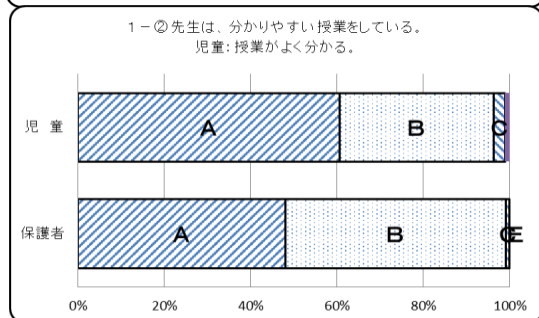
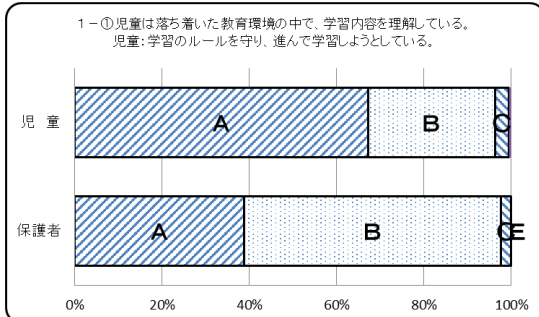
【児童・保護者 アンケート結果】

1 基礎・基本の定着



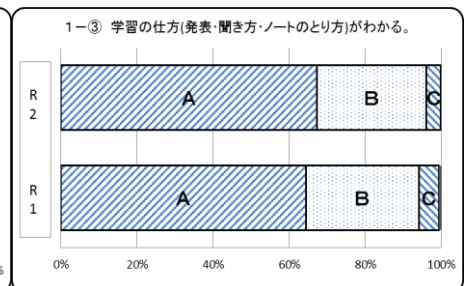
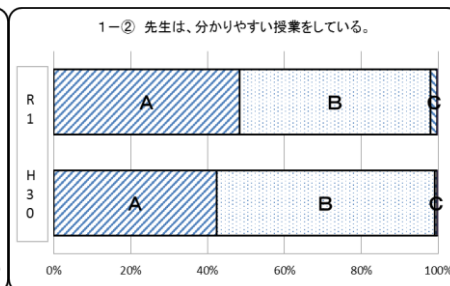
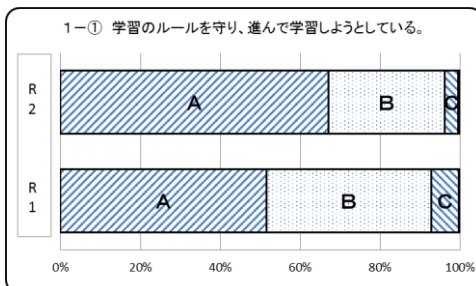
《評価達成の基準 A:あてはまる、B:だいたいあてはまる、C:あまりあてはまらない、D:あてはまらない、E:無回答》

結果と考察

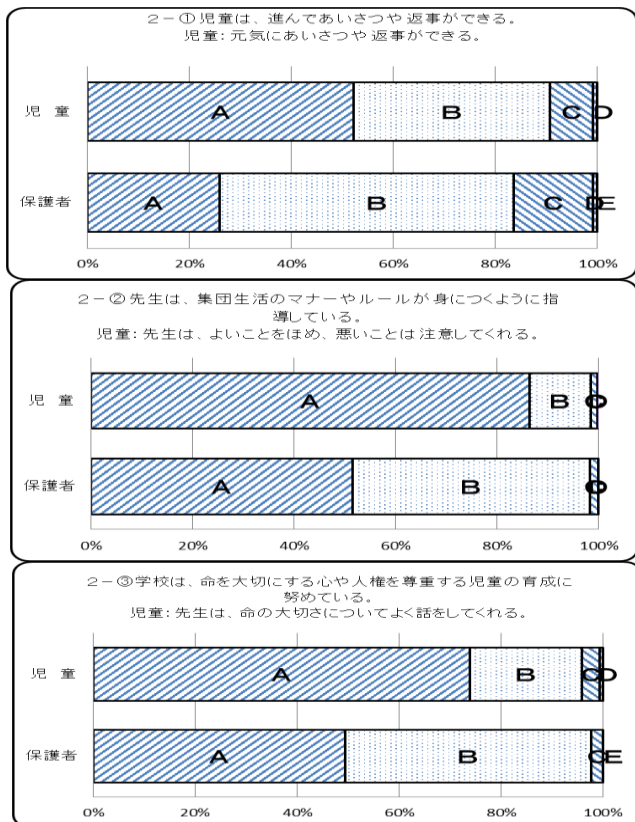


- ・ AとBを合わせると、児童は全ての項目で96%以上、保護者は全ての項目で98%以上でした。
 - ・ 児童は、Aの項目がどの項目も、60%を越え、自己評価が高いことがわかります。
 - ・ 保護者は全ての項目でA、Bを合わせると98%を越えていますが、AよりBの評価が多く、概ねよいとは思っていても、現状に満足しているわけではないと受け取れます。
 - ・ 昨年度との比較では、保護者はほとんど変化がありませんでした。
 - ・ 児童では、全ての項目でAの割合が増えました。特に、1-①では、15ポイント増えました。学習習慣が身に付き、意欲を持って学習に取り組んでいると自己評価している児童が増えたことは、大変うれしい結果です。
- ☆「分かる授業・考える授業」を日々実践できるよう、ICT器機等の学習環境を整えると共に、話し合い活動を充実させるなど、確かで深い学びを達成させるため、授業改善の取組を進めてまいります。
- ☆新型コロナ対応の関係で、授業時数が例年より少なくなっていますが、そんな中でも、学習内容を着実に定着させるため、振り返りやまとめにしっかり力を注ぎます。ご家庭では、児童の宿題や自主学習への取組をサポートしていただくとありがたいです。

《児童へのアンケートの経年比較》

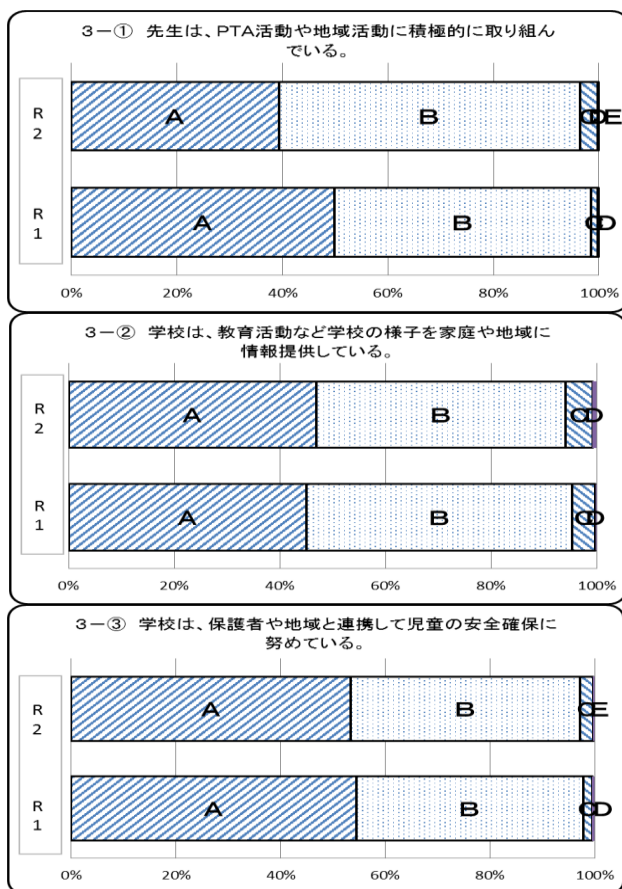


2 規律ある態度の育成



3 開かれた学校づくり

《保護者へのアンケートの経年比較》



結果と考察

- ・ AとBを合わせると、②と③は、児童・保護者とも、95%以上なのに対し、①「あいさつや返事」は、児童90%、保護者84%と、共にあまりできていないと感じていることがわかります。
 - ・ 児童と保護者の比較では、「1 基礎・基本の定着」と同様、児童の自己評価が高く、保護者の評価が厳しいことがわかります。
 - ・ 紙面の都合で載せられませんでしたでしたが、経年比較では、児童・保護者ともA評価の割合が、昨年より増えていました。
- ☆「あいさつ」については、以前からも本校の課題として挙げられているところです。朝のあいさつ運動の継続で、効果も上がりつつありましたが、新型コロナの影響か、休校明けには、あいさつする児童が少なくなっていました。保護者の方からは、『親が近所の方とあいさつすることも大切』とのお声もいただきました。これからも、児童だけでなく、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいけたらと思います。

結果と考察

- ・ こちらは保護者のみ回答をいただきました。AとBを合わせると、全ての項目において95%以上となりました。
 - ・ 経年比較では、①「PTA活動や地域活動への取組」、③「連携した安全確保」のA評価が低下しました。コロナ禍で、様々な活動が制限されたことが影響していると思われます。
 - ・ その中で、②「教育活動の情報提供」のA評価が昨年度より増加しているのは、授業参観の中止など保護者の方に来ていただく機会が減った一方で、運動会等の実施や学校・学年・学級便り等での情報提供が評価された結果と思われます。
 - ・ 実際に教育活動を目にしていなくても、『このアンケート項目では評価しづらい』、といったご意見もいただきました。また、メール配信や学校ホームページの活用も課題として挙げられました。
- ☆これからも、児童の安全を第一に考え、感染症対策をしっかりと行っていきながらも、開かれた学校づくりのために、できることを工夫して取り組んでまいります。

保護者の皆さま方から様々なご意見・ご要望等をいただきましたことに感謝申し上げます。特に運動会を始め、新型コロナへの学校の対応について、たくさんの感謝や評価のお言葉をいただき、これからの励みとなりました。また、少数ではありますが、ご指摘やご批判もいただきました。改善できる点につきましては改善していくとともに、今後の教育活動を見直す視点として真摯に受け止めさせていただきます。